

芦屋市指定文化財 芦屋川の文化的景観

芦屋川の歴史

12

芦屋川沿いの歴史文化遺産

芦屋川のまわりには、数多くの歴史文化遺産があります。ここでは、芦屋川沿いの主な歴史文化遺産を紹介します。

⑱ 芦屋遊園地跡(現・芦屋公園)

芦屋遊園地は、阪神間において最も古い遊園地です。この遊園地は精道村が明治39年(1906)に計画したもので、大正6年(1917)に阪神芦屋駅から海までの間につくられました。別名、芦屋公園、松浜遊園とも呼ばれています。

大正8年(1919)〜大正11年(1922)に国鉄(現・JR)以南の芦屋川改修工事を行い、河川の改修で川幅を狭めたことにより、両岸に広い土地が新しくできました。そ

の土地を払い下げ、遊園地や宅地としました。その際、芦屋遊園地も整備されました。それまでは、大松の間に小松が自生し、松露の産地でした。古い大きな松は、芦屋川の洪水があるたびに水防用に伐採されたり、大風のために枯死したりしました。一方、小松が成長して

います。大正年間、兵庫県が精道村に砂防工事を命じ、猿丸又左衛門安明は実生の松を芦屋川畔に繁茂させようと、毎年陸海軍記念日に学童の5学年以上の男子に藁の輪数個

を持参させ、松の実生苗を植え、その周囲を包ませ保護しました。このため、夏の日照りにも枯死しないで良く成長し、現在のような松林になりました。遊園地には、ブランコ、木馬、すべり台などがありました。

なお、芦屋公園テニスコートは、芦屋遊園地の松林を切り開いて、昭和31年(1956)に開設されたもので、当時、東洋一の設備を誇っていました。開場した同年には、第11回国民体育大会の公式テニス球技会が開催されています。

現在の芦屋公園内には、「芦屋遊園」と刻まれた石碑が残っています。



芦屋遊園地跡(現・芦屋公園)



「芦屋遊園」石碑

⑳ 猿丸君彰功碑

芦屋公園にある猿丸君彰功碑は、昭和5年(1932)に建立されました。精道村時代に活躍した猿丸又左衛門安明(1872〜1920)の生い立ちや精道村長を2回、芦屋郵便局長、県会議員等を務めた経歴、国鉄芦屋駅の創設や芦屋川の改修および耕地整理などの公共事業を企画し、精道村の発展の基を築いた功績が刻まれています。

なお、題額は当時立憲政友会総裁であった大養毅の揮毫によります。



猿丸君彰功碑



ぬえ塚

の浜に流れ着きました。村人たちはたたりを恐れて、丁寧に塚をつくって弔い、この塚のことを「鶴塚」と呼ぶようになりました。

㉑ 旧芦屋遊園乗合バス待合所

旧芦屋遊園乗合バス待合所は、昭和初期につくられたと考えられます。現在は、芦屋公園内の休憩施設となっています。



旧芦屋遊園乗合バス待合所

㉒ ぬえ塚

『撰陽群談』撰津名所図巻などに記されている鶴退治の伝承に基づくもので、石碑は大正6年(1917)に建てられたものです。伝承のあらすじは、次のとおりです。

およそ800年ものむかし、源頼政が京都の御所を騒がす鶴(トラツグミ)の別称という鳥の鳴き声に似た怪物を弓矢で射殺すと、頭がサル、体はタヌキ、手足はトラ、尾はヘビという妖怪でした。その死体を丸木舟にのせて川に流したところ、淀川、大阪湾を流れ、芦屋

【おしらせ】

8面コラム「芦屋川の歴史」は、今号で最終回となります。ご愛読ありがとうございました。

次号からは、芦屋の文化財と歴史について、より深く紹介している「芦屋の文化財ハンドブック」の連載がスタートします。

お楽しみください！



【主な参考文献】

- 『芦屋 今むかし』(市制施行50周年記念写真集) 芦屋市1990年
- 『芦屋子ども風土記』第1〜9集 芦屋市文化振興財団1992〜2000年
- 『芦屋のうっぴかり』(市制施行50周年記念写真集) 芦屋市1990年
- 『芦屋の自然』自然観察ガイドブック 環境課2008年
- 『芦屋の生活文化史-民俗と史跡をたずねて-』 芦屋市教育委員会1979年
- 『新修芦屋市史』本篇 芦屋市1971年
- 『新修芦屋市史』続編 芦屋市2011年
- 『みんなで語り、伝えよう！芦屋川物語』六甲の川物語 国土交通省近畿地方整備局六甲砂防事務所ホームページ

※このページでは、生涯学習課が発行した「芦屋川の歴史」を広報国際交流課が再編集して紹介しています。

KOBELCO 神戸製鋼グループ

ご入居者の「安心」「安全」「快適」な暮らしを
充実の体制でサポートします。

ELEGANT MAYA エレガノマヤ
ホーム見学会開催

参加費：おひとり1,000円/昼食付
JR灘駅、阪神岩屋駅まで車で送迎あり
ホーム見学会以外のご見学、介護居室のご相談も随時受付中。

10/22(木) 11:00~

お申込み・お問い合わせはフリーコールまで **0120-01-4165** (受付時間) 9:00~17:00

神戸製鋼グループ(神戸製鋼所85%出資)
神戸市有老人ホーム設置運営推進指針による表示
【神戸市有老人ホーム設置運営推進指針による表示】●類型/介護付有料老人ホーム(一般型特定施設入居者生活介護)●居住の権利形態/利用権方式●利用料の支払い方式/一時金方式(一般型)●運営方式(介護型)●入居時/入居時自立型●サービス提供/介護付介護付介護付介護付●介護職員配置/介護職員配置●介護職員配置/1.5:1以上、夜間(17:00~翌9:30)の介護職員配置●看護職員配置/看護職員配置●夜間休憩時、介護職員4名、看護職員1名、に必要時間帯等ありますが緊急時等には対応いたします。【施設概要】●交通/JR(灘)駅より徒歩13分(約1km)、阪神(岩屋)駅より徒歩10分(約800m)●構造・規模/鉄骨・鉄筋コンクリート造 地上14階建(ケアセンター東館5階)●居居室数/一般居室134戸/介護居室96室●土地建物の権利形態/土地・建物とも自社所有

神戸製鋼グループ(神戸製鋼所85%出資)
神戸市有老人ホーム設置運営推進指針による表示
神戸市有老人ホーム設置運営推進指針による表示
神戸市有老人ホーム設置運営推進指針による表示

〒657-0855 神戸市灘区摩耶海岸通1丁目3番10号
TEL:078-802-6582 FAX:078-802-6503
ホームページ <http://www.s-carelife.co.jp>

宝塚市立 宝塚すみれ墓苑

所在地：宝塚市下佐曾利字大谷1-66 阪急山本駅から路線バス運行(原則第1・3日曜日)

宝塚市が管理する安心の市営墓地です

新規使用者募集中!!

現地説明会開催!!
10/10(土)・11(日)

*現地説明会開催日は、JR 中山寺駅、阪急山本駅から無料送迎バス(要予約)あり
説明会参加者には、「宝塚グリア園(花つみ券付)の無料入場券」と「牡丹のお香」をプレゼント!!

宝塚市役所 生活環境課 詳しい資料を郵送します。下記までお電話下さい。
0797・77・2146 (受付時間 平日 9:00~17:30)

宝塚すみれ墓苑 検索